

受講生募集

関西にも数々の名建築を残した、建築家・村野藤吾氏について学び、村野氏が設計を手掛けた堺市立梅文化会館を見学する講座を開催します。講師には関西大学環境都市工学部の橋寺知子准教授をお招きします。

開催日時 令和8年3月20日（祝・金曜）14時～16時

場所 堺市立梅文化会館3階 視聴覚室にて座学
その後、梅文化会館ホールなどを見学
（橋寺先生に解説いただきながらの見学となります）

募集人数 先着順 40人（中学生以上）
2月8日（日）より受付開始します。
それ以前の申し込みは無効となります。



◆堺市立梅文化会館外観◆

受講料 1,000円（お支払いは講座当日となります）

締切 令和8年3月15日（日）（資料準備の都合上、締切後の申込みはできません）

応募方法 応募用紙などに必要事項を記入のうえ、郵送かファクシミリ、Email、または直接会館で受付します。ファクシミリの場合は確認のお電話をお願いします。
フリガナの記入を必ずお願いいたします。

申込先 堺市立梅文化会館 文化講座（名建築）係
〒590-0141 堺市南区桃山台2丁1-2
TEL 072-296-0015 FAX 072-291-7083
Email togakouza@sakai-bunshin.com
※メールで申込される場合は、参加申込書の内容が含まれる文面をお願いします。

梅文化会館のInstagram開設しました！
会館のイベントや講座の情報を投稿していきます。
スマートフォンのカメラで右のQRコードを
読み取っていただき、フォロワー登録お願いいたします。



SAKAI_TOGABUN

ウラにつづく

切り取り線

泉北ニュータウンの名建築講座 参加申込書

受付番号(会館記入)		申込日	令和8年	月	日
参加者氏名	フリガナ				
	歳				
住所	〒				
電話番号	(自宅・携帯) どちらかに○				
中学生の場合は保護者名					

村野藤吾（むらの・とうご）

佐賀県唐津市で代々船問屋を営む家に生まれ、福岡県北九州市で育った。
1913年早稲田大学理工学部電気工学科に入学。1915年、同大建築学科に転学し、27歳で卒業。
1918年渡辺節建築事務所に入所。日本興業銀行本店、ダイビル本館、綿業会館等の設計に携わった。
1929年渡辺節建築事務所を退所し、村野建築事務所開設。
1949年、村野・森建築事務所に改称。
1955年 日本芸術院会員。1967年 文化勲章受章。
日本芸術院賞、日本建築学会賞など多数受賞。

代表作には、森五商店東京支店（1931年）、そごう百貨店（1935年）、宇部市民館（1937年）、世界平和記念聖堂（1954年）、大阪新歌舞伎座（1958年）、都ホテル佳水園（1959年）、日本生命日比谷ビル（1963年）、千代田生命本社ビル（1966年）、西宮トラピスチヌ修道院（1969年）などがあり、その幅広い知識と豊かな感性、素材とディテールにこだわった職人的な方法から生み出された陰翳に富む自在な造形は、他の建築家の追隨を許さない独自の建築の世界を生み出してきた。

第1回泉北ニュータウンの名建築講座 講師
関西大学環境都市工学部建築学科
橋寺 知子准教授 プロフィール

1965年神戸生まれ。88年関西大学建築学科卒業、93年関西大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了、博士（工学）。専門は近代建築・建築保存。国内外の近代建築の歴史や、その評価と保存活用の理論に取り組む。共著に『関西のモダニズム建築-1920~60年代 空間に表れた合理・抽象・改革』（淡交社、2014年）、『建築技師という生き方：東畑謙三との対話』（創元社、2024年）など。

